

## 友好の契りで末永い交流を

十一月二十六日、上庄小学校で北海道三石町の歌笛小学校・三石第二中学校と上庄小学校・上庄中学校が、それぞれ友好の契りを結びました。

これは、五十八年に当市と三石町で締結された友好市町の関係を教育文化面で、児童・生徒まで広げることにしたものです。

調印式には、四校長とPTA会長をはじめ学校関係者ら約四十人が出席し、末永い交流を誓い合いました。



## もみじ会が和光園でもちつき

壮年グループ「もみじ会」はこのほど老人ホーム和光園を訪れ、もちつきで入所者を励ました。

四年前から行っている恒例行事で、この日は会員六人が参加。うす・きねともち米四十五キを持ち寄り、手際よくつきあげました。

お年寄りの中には、会員に負けじと元氣よくきねを振り上げる人もおり、声援が飛びました。

つきたてのモチは、早速あずきや大根おろしを付けて味わい、一足早く正月気分を楽しみました。



## 雪に備え大型除雪車を購入

市はこのほど、大型除雪車一台を二千六百九十五万円で購入しました。

この除雪車は、ローダーシヨベルロータリー車で、長さ七・二メートル・七センチ。エンジンは百四十五馬力です。雪は最高二十センチまで飛ばすことができます。

これで、市の除雪車はトラック三台、グレーダー二台、シヨベルローター三台、ロータリー車二台となりました。既に全車点検を済ませ、出動に備えています。



# 市役所職員の給与は こうなっています

市役所職員の給与は、市議会  
で十分審議されていますが、市  
民のみならずにも実態を知って  
いただくためお知らせします。

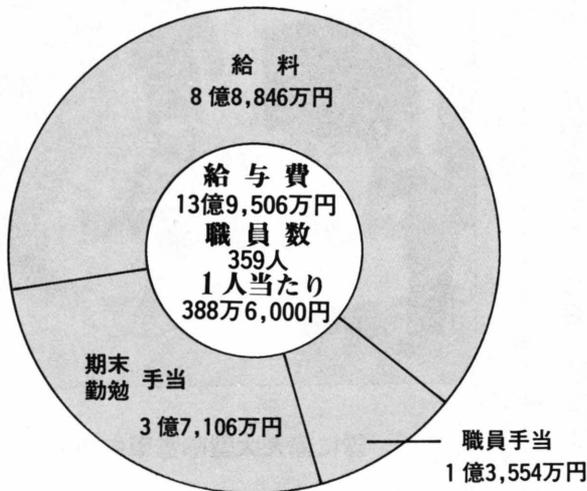
## 人件費の状況（普通会計決算）

区分	人口 (603.31)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 $\left(\frac{B}{A}\right)$	58年度の 人件費率
59年度	42,588人	99億8,396万円	19億7,764万円	19.8%	21.2%

※人件費には、市長・助役・議員・各種委員などの特別職等の給料・報酬が含まれています。

## 職員給与費の内訳

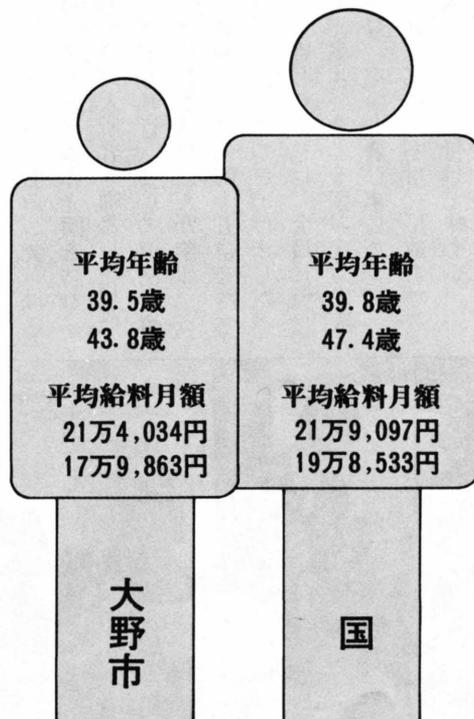
(60年度普通会計当初予算)



- 職員手当には、退職手当は含まれていません。
- 職員手当の内容は、通勤手当・時間外手当などです。
- 期末・勤勉手当とは、民間の夏期・冬期に支給されるボーナスに相当するものです。

## 職員の平均給料月額と

平均年齢 (60.4.1現在)



※上段の数字は一般行政職、下段は業務職を示します。

一般行政職職員の経験年数別  
学歴別平均給料月額

高校卒	9万3,600円	経験3～4年
大学卒	11万1,000円	
高校卒	15万8,100円	経験10～14年
大学卒	18万3,800円	
高校卒	22万6,600円	経験20～24年
大学卒	28万3,800円	

(60.4.1現在) ※経験年数とは、卒業後直ちに採用された場合は採用後の年数をいいます。

職員手当の状況(59年度支給割合)

イ. 期末・勤勉手当

区 分	期末手当	勤勉手当	計
6 月 期	1.4 月分	0.5 月分	1.9 月分
12 月 期	1.9 月分	0.6 月分	2.5 月分
3 月 期	0.5 月分	—	0.5 月分
計	3.8 月分	1.1 月分	4.9 月分

ロ. 退職手当

区 分	支 給 率	
	自 己 都 合	勸 奨 ・ 年 令
最高支給限度額	60.0 月分	63.525月分
勤 続 20 年	21.0 月分	28.875月分
勤 続 25 年	33.75 月分	44.55 月分
勤 続 35 年	48.125月分	63.525月分
1人当たり平均支給額	1,272万円	

※国と同じ支給率です。1人当たり平均支給額は59年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

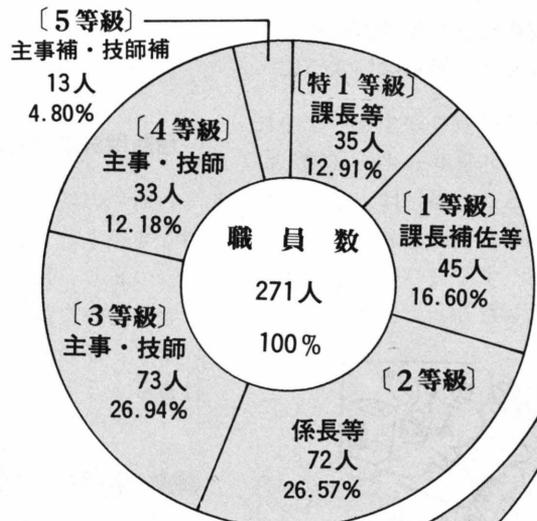
一般行政職職員の初任給の状況(60.4.1現在)

区 分	大 野 市		国	
	初 任 給	採用2年経過日給料月額	初 任 給	採用2年経過日給料月額
大学卒	10万3,600円	11万2,800円	10万7,500円	11万8,800円
高校卒	9万 700円	9万6,600円	9万 700円	9万6,600円

特別職の報酬等の状況(60.10.1現在)

区 分	給 料 月 額 等	
給 料	市 長	570,000円
	助 役	520,000円
	収入役	460,000円
報 酬	議 長	290,000円
	副議長	250,000円
	議 員	235,000円
期 末 手 当	(59年度) 支給割合	6 月 期 1.4 月分
		12 月 期 1.9 月分
		3 月 期 0.5 月分
		計 3.8 月分
		議 長
副議長	12 月 期 1.9 月分	
議 員	3 月 期 0.5 月分	
計	3.8 月分	

一般行政職の等級別職員数(60.4.1現在)



# 生活排水が川を汚しています

ちょっとした工夫で、自然の美しさを取り戻そう

台所やふろなどから出る生活排水が川や水路を汚しています。

日本の下水道普及率は約30%。残り70%の排水は、そのほとんどが家庭から流れ出た汚ないままの状態です。

下水道のない当市の場合も例外ではありません。私たちの生活が豊かになるにつれ、川の汚れも進む傾向にあります。

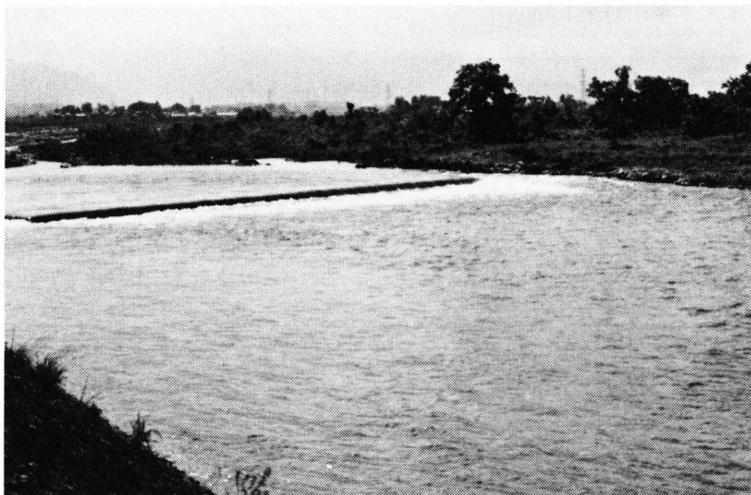
河川など流れのある水には、自浄効果といって多少の水の汚れはきれいにする力があります。しかし、何百、何千世帯分の汚水が大量に流れ込んだのでは自浄効果が期待できなくなってしまいます。

そこで、各家庭で生活排水を出すとき、どんな点に注意したらよいかを考えてみましょう。

## 台所

**食べ物の残るかすや調理くずなどは、なるべく流さないように**

水と一緒に残るかすなどが流れないよう、ストレーナー（流しについているこし器）は、できるだけ目の細かいものを利用しましょう。調理くずや食べ残しなどは、たい肥化したり、土に埋めたりし



みんなの力で美しい川にしよう

て処理するか、生ごみとして出すようにしてください。

**古くなった油をそのまま流しに捨てない**

油を流しにそのまま捨てると、水を汚すことはもとより、パイプ詰まりの原因にもなります。

油を捨てるときは、古新聞紙などに吸い込ませてごみとして出しましょう。

**台所用洗剤の使いすぎに注意**

台所用の洗剤は普通、水1リットルに対して茶さじ1杯が標準使用量です。つまり、ほんのちょっとの量で十分汚れを落とすことができるのです。使いすぎないように心掛けましょう。

## 浴室・洗濯

**ふろの残り湯は一気に抜かない**

**ようにする**

浴槽は、小さいものでも約200リットル入ります。それを一気に抜いてしまうと、ためますに沈殿していたごみがわきあがって流れ出てしまいます。

水を汚さないためにも、ふろの水は洗濯に使ったり、掃除、まき水などに利用し、一度に流す量を少なくするように心掛けましょう。

**洗濯には石けんや無リン洗剤を利用し、使いすぎにも注意する**

リンはアオコや赤潮などの発生の原因になり、水を汚したり異臭を放つものになります。

なるべく石けんを使うよう心掛けるとともに、洗剤を使うときでも無リンのものを選びましょう。

また、洗剤の量も入れすぎないようにしてください。多く入れても、洗浄力が高くなるということはありません。かえって、すすぎに時間がかかり、水の無駄使いにもつながります。



## 年末・年始の市の仕事

### ご用件は早めどうぞ

市役所の仕事は、12月29日(日)から1月3日(金)まで休みになります。ご用件はお早めどうぞ。

#### ◇市民係窓口

住民票や印鑑証明書の発行などの窓口事務は、12月28日(土)の午後5時まで行います。例年、年末は込み合いますので、早めにお越しください。

年始は4日(土)から始めますが、この日は正午までです。6日(月)からは平常どおりです。

出生届や死亡届などは、休みの間でも市役所当宿室(1階東側)で受け付けます。

#### ◇ごみ収集

〔市街地〕 燃えるごみは、30日(月)の月・木曜日収集地域が最終です。火・金曜日の地域は27日(金)水・土曜日の地域は28日(土)で終わります。燃えないごみは28日の収集地域で終わりです。

〔村部〕 燃えないごみは28日、燃えるごみは30日の収集地域で終わりです。

年始は6日(月)の収集地域から始めます。

東大月の市清掃センター(65-

### 市内の交通事故状況

件数内訳	60年 11月末	59年 11月末	増減	
総件数	302	287	+15	
人身事故	件数	177	139	+38
	死者	6	7	-1
	傷者	226	181	+45
物損事故	125	148	-23	

6120)では、次のとおりごみの持ち込みを受け付けます。

〈28日〉午前8時30分～正午

〈29日〉午前8時30分～午後5時

〈30日〉午前8時30分～午後9時

〈1月4日〉午前8時30分～正午

#### ◇し尿くみ取り

年末は28日(土)の正午までです。年始は6日(月)から平常どおり行います。

#### ◇休日急患診療所

年末は日曜日以外は診療しません。年始は1日(水)～3日(金)診療します。

〈受付時間〉午前8時30分～午後4時30分(診療は午前9時～12時、午後1時～5時)

〈電話〉65-7333

#### ◇図書館

12月28日(土)から、1月4日(土)まで休館します。5日(日)から平常どおりです。

12月17日(火)から27日(金)までは1人6冊まで貸し出します。返却は1月5日(日)です。ご利用ください。

### 「二十歳の声」を募集

市教育委員会は「二十歳の声」の論文を募集しています。

対象者は、明春に成人式を迎える昭和40年4月2日～41年4月1日生まれのみなさんです。

論文の内容は、現在思うことや訴えたいこと、新有権者としての心構え、自分の選んだ道——など自由です。

〈字数〉400字詰め原稿用紙5枚以内(縦書き)

〈締め切り〉12月27日(金)

〈提出先〉市教委社会教育課(天神町6-34、電話66-1111内線504)または最寄りの公民館へ

〈表彰〉全員に記念品を贈るほか入賞者は成人式の席上で表彰します

### スマイル

「ボーナス」

訪れ来るは遅く

去るは早し

——サラリーマン

### 右近次郎遺跡の報告書

#### 第2集「遺物編」を発刊

市教育委員会はこのほど、右近次郎遺跡の発掘調査報告書第2集「遺物編」を300部発刊しました。

B5判198ページで、出土した土器や磨石類について豊富な解説を加えてあります。

希望者には若干冊に限り、1冊3,000円でお分けします。市教委社会教育課(66-1111内線504)へ申し込んでください。

#### ライター料金を払い戻し

ライターの使用申し込み後、雨天やグラウンド状態の不良など自己都合によらない原因で利用できなかった場合は、その料金を払い戻します。

「使用許可証」と印鑑を持って市教委体育課(66-1111内線503)または有終会館へお越しください。

#### 農地の取得資金を融資

農林漁業金融公庫では農地や山林の購入、基盤整備などに必要な資金を、長期間にわたって低利で融資しています。

特に、個人で田畑を買って経営面積を増やそうとするときは「農地等取得資金」の融資が受けられます。融資額は普通の場合で400万円で、利率は年3.5%(特定の場合5.0%)です。返済期間は25年以内です。

申し込み手続きなど、詳しいことは市農業委員会(66-1111内線312)にご相談ください。

# 市民カレンダー

12月25日～1月9日

25(水) クリスマス	結婚相談 行政相談	10.00～15.00 13.00～16.00	有終会館 有終会館	<b>郷土食の献立を募集</b> 市教育委員会では、郷土料理を取り入れた学校給食の米飯献立を募集しています。 これは来年1月20日～25日の給食週間中に、市内小・中学校で行われる郷土食料理に利用されます。募集期間は12月23日(月)までです。あなたのアイデアをお寄せください。 詳しいことは、市教委学校教育課(66-1111内線 502)へお問い合わせください。
26(木)	心配ごと相談 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 13.00～16.00	市役所 有終会館	
27(金)	高齢者職業相談	13.00～16.00	上庄公民館	
28(土)	官庁御用納め 窓口業務終わり(午後5時まで)			
29(日)				
30(月)	ごみ収集終わり			<b>工業統計調査にご協力を</b> 通商産業省では、12月31日現在で「工業統計調査」と「石油等消費構造統計調査」を行います。ご協力ください。
31(火) 年 越				
1(水) 元 旦				
2(木) 初 荷				
3(金)				
4(土)	官庁御用始め(窓口業務は正午まで) 農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館	<b>良い年をお迎えください</b> 今年も残り少なくなりました。毎月2回、みなさんにお届けしている「市政おの」も、この号で60年の最後となります。 日ごろのご愛読を感謝致しますとともに、来年もみなさんに親しまれる広報紙を目指したいと念じています。ご意見やご要望などを係までどしどしお寄せください。どうぞ良い年をお迎えください。
5(日)	ガソリンスタンド当番	カワイ(春日)・大油屋(花山) 松田(月美)		
6(月) 小 寒	税務相談 ごみ収集開始	10.00～16.00	商工会議所	
7(火) 七 草	経営相談	13.00～16.00	商工会議所	
8(水)	結婚相談 健康体操教室 行政相談	10.00～15.00 13.00～15.00 13.00～16.00	有終会館 保健センター 有終会館	
9(木)	心配ごと相談 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 13.00～16.00	市役所 有終会館	



## 健康づくり市民のつどい

### 成人病対策に関心深める

「健康づくり市民のつどい」は11月30日～12月1日の2日間、保健センターで開かれました。

今回は「若いときからの生活態度と成人病」がテーマ。乳・幼児期、学童・思春期、成人・壮年期、老年期と、4つの年代に分けてパ

ネル展示や実演を行ったほか、福井医科大学教授の宮保進氏の記念講演もありました。身近なテーマだけに、大勢の市民が詰めかけ、熱心に係員の説明に耳を傾けたり、体力測定や試食などをする光景が見られました。

発行 福井県大野市 編集 企画広報課(電話 66-1111)

印刷 (株)松浦印刷